

# 札幌まなびのサポート事業「まなべえ」

札幌市内40会場で実施している中学生のための学習支援事業「まなべえ」は、一人ひとりのペースを大切にしながら学習を支援していきます。また、学習と並んで大切にしたいのが仲間作りとコミュニケーション。プログラムを通して、参加している中学生がまなべえを自分の居場所の一つと感じられるような働きかけを行っています。

## 「まなべえ」は、 私たちが運営しています

私たち、(公財)さっぽろ青少年女性活動協会は、子どもたちの健全育成や若者の就労支援など、夢を形に、社会への一歩を踏み出すためのお手伝いをしています。

この札幌まなびのサポート事業「まなべえ」も、中学生の可能性をひろげ、将来の夢に向かって、一歩踏み出すためのサポートをさせていただきます。

たくさんの仲間・スタッフとの交流や体験をとおして、中学生がいろいろなことに興味を持ち、たくさんチャレンジすることを応援します。

保護者のみなさまとともに、子どもたちの成長を見守ることができたら幸いです。

## 《サポート体制について》

「まなべえ」では、“会場コーディネーター”と“学習支援サポーター”が中学生の皆さんをサポートします。コーディネーターは事業受託者の職員が担います。さまざまな年齢や経験をもったコーディネーターが、全体の場を作る役割として中学生・会場全体のサポートを行います。

中学生の学習を全面的に支援するのは“学習支援サポーター”です。中学生と年齢の近い大学生がその役割を担います。学習はもちろんのこと、自分自身の中学生時代のことや部活・受験のこと、大学生活のことなどを話してくれ、少しでも先の将来を見通すきっかけを作ります。

## 《参加者・保護者の声》

学習ボランティアの大学生と一緒に勉強して、わからない問題が解けるようになってよかった。(参加者)



毎回、楽しく参加させていただいたおかげでほとんど休まずに通うことができました。学校以外で自分が認めもらえる場所として、これからは子どもたちを見守ってくれたら、とても嬉しいです。(保護者)



## 《学習以外のプログラム》

仲間作りや体験の幅を広げるため、会場ごとのお楽しみ会(スポーツ・クッキングなど)や会場をまたいだ体験活動の機会(通称：“スペシャルまなべえ”)も設定します。

野外活動や大学キャンパス見学など、普段の生活ではなかなか体験できない活動に仲間と一緒に取り組みましょう。



## 《参加者の実績》

《高校進学率》  
平成28年度 100% 平成29年度 99%  
《参加者人数》  
平成30年度参加者数 496名

## 《事業受託者》

公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会  
「まなべえ」事務局  
所在地：札幌市西区宮の沢1条1丁目1-10  
TEL：011-671-4121